

ABSが作動すると：

- ブレーキをかけている際に、ブレーキレバーやブレーキペダルに強い抵抗を感じます。



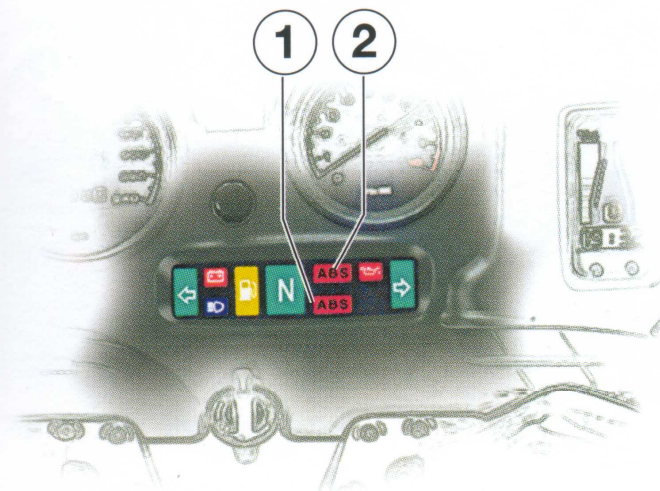
重要事項:

この強い抵抗を感じた時点で、さらにブレーキをかけることは可能です。この場合、高い感度を持つABS II の働きにより、さらに多量のブレーキフルードが「デカップルド」制御回路から送り込まれます。この結果、すでに限界に達しているレバーやペダルに、さらに強い抵抗を感じるようになります。



注意:

ABS作動時にブレーキレバーが強く脈動したり、レバーをストロークの限界まで握ることができる場合は、ABSシステムか油圧システムが故障しています。BMWモーターサイクル正規ディーラーに点検を依頼してください。



次の場合には、ABSは作動しません：



警告:

ABSに故障が発生した場合(警告灯(1)と(2)が点灯)、ABSによって維持されていた安全マージンが失われます。このような状況で強くブレーキをかけると、フロントホイールがロックし、転倒することがあります。また、フロントタイヤのグリップが大きくなりすぎ、リヤホイールが路面から浮き上がることがあります。

- 発進直後で、速度が5km/h以下である場合。
- イグニッションスイッチがOFFになっている場合。
- バッテリーの電圧が低下しているか、故障している場合(ABS警告灯が点灯)。
- いずれの場合でも、通常のブレーキシステムは正常に作動します。